

平成24年10月19日

保護者 様

千葉県立若松高等学校  
校長 田邊 義博

### 登下校時における生徒の安全確保について

秋涼の候 保護者の皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、9月20日の登下校時、生徒が生卵や水風船を投げつけられるという事件が発生し、ニュース報道などでも流れたところです。幸いにして、大きな怪我はありませんでしたが、腕や足などにあざが残った生徒もおります。

本校においても、登下校時における安全確保対策について取り組んできたところですが、再確認の意味も込めて、下記のとおり対応してまいりますので御理解・御協力のほど、お願い申し上げます。

### 記

#### 1 通学路の安全点検の徹底と要注意箇所の周知徹底

登下校時において生徒の安全を確保するために、登下校指導をさらに充実・継続するとともに、通学路の安全点検を定期的実施し、要注意箇所の把握・周知徹底を行う。(通学路の徹底)

#### 2 登下校時の生徒の安全管理の徹底

登下校時において生徒の安全を確保するためには、生徒を極力一人にしないという観点から複数名による生徒の登下校、事故に巻き込まれない時間での登下校を定着させる。(完全下校時刻の厳守)

#### 3 生徒に危険予測・回避能力を身に付けさせるための安全教育の推進

生徒が犯罪に巻き込まれないためには、生徒に危険予測能力や危険回避能力を身につけさせることが必要である。所轄警察署等と連携した交通安全・防犯教室等の実施を通じて、実践的な防犯安全教育を推進する。(安全教育の充実)

#### 4 不審者等に関する情報の共有

日頃から、警察と連携をとりながら、学校と保護者、地域の関係団体等との間で、不審者の出没に関する情報等について迅速かつ確実に共有するための取組を進める。(防犯メールの周知)

#### 5 警察との連携

学校警察連絡協議会等を通じた平常時の情報交換や防犯教室・防犯訓練への参加、不審者に関する情報の共有等様々な機会をとらえるとともに、近隣交番・派出所に巡回強化を依頼する。(警察による巡回強化)

担 当

教頭 中村 悟郎

加藤 寿子

電話 043-232-5171